PARA TURISTAS JAPONESES
日本から来られた皆様へ

～スペインへようこそ～

安全にご旅行していただくために

スペインでは、スリ、置き引きなどの犯罪が多発しています。皆様が被害に遭わず、快適なご旅行の一助となるようこのパンフレットを作成しました。是非お読み頂ければ幸いです。

Embajada del Japón en España
在スペイン日本国大使館

日本人旅行者を狙った最近の主な犯罪

スリ

ケチャップなどの液体をかける、または知らない人から話しかけられる等して注意をそらした隙に、鞄や内ポケットから財布やパスポート等の貴重品を盗み取ります。

【対策】

複数の知らない者に囲まれたり、話しかけられたり、また盗難に遭った際には大声を出すか（「助けて！」（SOCORRO）」、「ドロボウ！（LADRÓN）」等）、すぐにその場から移動しましょう。日本とは大きく異なるということを意識し、常に自分の荷物に注意を払うよう心がけてください。

置き引き

ホテルのロビーや朝食会場、レストランなど、室内であっても物を置いたまま席を離れた時や注意が逸れた隙に、鞄などを持ち去ります。

【対策】

荷物を足元に置いた場合でも、気がつかないうちに持ち去られることがあります。食事中であっても、荷物は体から離さないようにするなど、注意を払うようにしてください。

ホテルのロビーや朝食会場は、宿泊客以外も入ることができるオープンスペースであり、最近も実例が続発しています。気を抜かず持ち物を管理してください。

犯罪被害に遭う前に

【カタルーニャ州警察作成防犯動画】

カタルーニャ州警察が作成した、すり、置き引き等の手口や防犯方法をまとめた動画が掲載されています。

【クレジットカード等の番号の事前整理】

犯罪被害に遭ってしまったら・・・

○ケガをしていませんか？

救急車（112）を呼ぶか、周りの人に助けを求めましょう。

○警察署（comisaría：コミサリア）に被害届（denuncia：デヌンシア）を出されましたか？

最寄りの警察署で被害届を出しましょう。

【マドリード市内の主な警察署】

○スペイン広場周辺：中央警察署
（Comisaría de Centro）
Calle Leganitos, 19 / Tel：91-548-7985

○アトーチャ駅構内：アトーチャ駅警察署
（Comisaría de Estacion Atocha）
Estación Atocha S/N / Tel：91-527-4627

○プラド美術館周辺：レティーロ警察署
（Comisaría de Retiro）
Calle Huertas, 76-78 / Tel：91-322-1021

○大使館周辺：チャンベリ警察署
（Comisaría de Chamberí）
Calle Rafael Calvo, 33 / Tel：91-322-3268

〇クレジットカードなどを盗まれた場合、利用停止や緊急カード再発行の連絡をされましたか？

【主なクレジットカード会社のフリーダイヤル】

- AMEX　900-994-447
- VISA　900-998-947
- MasterCard　900-822-756
- JCB　900-978-178
- DC　00-800-3770-1818
- AEON　900-988-138

〇パスポートを盗まれた場合や援護が必要な場合、大使館に連絡し、必要な案内を受けましょう。（24 時間対応）

【パスポート・帰国のための渡航書作成に必要な書類等】

- 6 ヶ月以内の戸籍謄（抄）本
- 警察発行の被害届（Denuncia）
- 日本のパスポート用写真　2 葉

※　6 ヶ月以内に撮影されたもの、駅構内等にあるスピード写真は不可、寸法　縦 45mm×横 35mm、顔の寸法 34±2mm、無帽で正面を向いたもの。（注意！！）スペインのパスポート用写真とはサイズが異なります。

- 帰国便の E チケットの写し

※　「帰国のための渡航書」申請の場合のみ必要。

（安全情報 ― 盗難被害（紛失を含む）に遭ったら）

盗難被害等に遭った際の手続き等が掲載されています。（在スペイン大使館 HP）

犯罪被害が多発している場所

〇空港、バスターミナル

空港ロビーやバスターミナルのベンチなどで、荷物の置き引きが多発しています。荷物からは目を離さないようにしてください。

〇地下鉄の駅構内、車内

背負ったリュックサックや鞄等から貴重品を抜き取るスリが多発しています。階段やエスカレーターの昇降時にも注意が必要です。

〇レストラン、ファストフード店

置き引きが発生しています。荷物を目の届かないところに置かないようにしましょう。やむを得ず、荷物を足下などに置く場合は、常に荷物を身体の一部に触れさせて、確認出来る状態にしておきましょう。

〇ホテル

宿泊客を装った窃盗犯が出没しています。ロビーや朝食会場でのスリ、置き引きに注意してください。

〇マドリード中心街などの観光地（マヨール広場、プエルタ・デル・ソル、グランビア通り、プラド美術館周辺）

人混みに紛れて、スリが出没しています。また、写真撮影を行う際には、荷物を足下などに置かず、しっかりと手に持つようにしましょう。人混みの中ではリュックサックを前に持つ、ファスナーに南京錠を付けるなどの対策も有効です。

犯罪に遭わないために

◎　外出時は極力荷物を持ち歩かないようにしましょう。荷物を持ち歩く場合は、リュックサックは前に持つ、ショルダーバッグはファスナーに常に手をかけるなど警戒を怠らないようにし、貴重品は分散させましょう。

◎　親しげに声をかけてくる見知らぬ人を簡単に信用せず、勧められた飲食物を不用意に口にしないようにしましょう。睡眠薬などが入っている恐れがあります。

◎　食事をする際は、手荷物を他のテーブルやイスの上、背もたれ、足下などに放置しないようにしましょう。

◎　ケチャップ等の液体をかけられても荷物は身体から離さず、ホテルなど安全な場所に移動しましょう。

【緊急時の連絡先】

在スペイン日本国大使館

TEL：91-590-7600

FAX：91-590-1343

住所：Calle Serrano, 109, 28006, Madrid

メール：

consulado@md.mofa.go.jp

（在スペイン大 HP の QR コード）

☆ご旅行の際は「たびレジ」のご登録をお忘れなく！